

# 企業連携による 先進技術活用促進事業

～先進技術の活用に向けたグループ活動を支援～

## 1 事業の目的

先進技術やデータの活用等を通じて異業種企業などが連携するグループ活動を支援します。

## 2 補助対象者

秋田デジタルイノベーション推進コンソーシアム会員（新規入会受付中）で構成するグループ

## 3 対象事業

異業種等による複数企業で同一のテーマに関するグループを形成し、先進技術の活用に向けて検討から導入までを実施する取組が対象です。

想定テーマ：データ活用、RPA、IoT、AI

## 4 補助要件

補助率 1／2

限度額 50万円

対象経費 講師謝金などグループ活動に要する経費  
(講師謝金、会場使用料、機器・ソフトウェア使用料 等)

事業期間 交付決定日から令和7年3月末まで

※事前着手届の提出により、令和6年4月1日から着手可能

## 5 募集時期

令和6年4月1日～30日（予定）

※採択状況により、二次公募を行う可能性あり

## 6 手続きの流れ

交付申請 → 審査 → 採択 → 交付決定 → 事業着手※ → 事業終了 → 実績報告書の提出  
→ 完了検査 → 補助金額の確定 → 補助金の請求 → 補助金の支払

※事前着手届により、交付決定前の着手は可能。

ただし、必ずしも交付決定を約束するものではない。

## 7 申し込み・問い合わせ先

秋田県産業労働部 産業政策課デジタルイノベーション戦略室

〒010-8572 秋田市山王三丁目1-1

TEL : 018-860-2245 E-mail : digital@pref.akita.lg.jp

## 【参考】令和5年度採択事業

### データマネジャー育成コンソーシアム

(代表機関)

株式会社リベンリ秋田（仙北市）

(構成員)

秋田エプソン株式会社（湯沢市）、株式会社品川合成製作所（横手市）、  
株式会社タニタハウジングウェア（大仙市）

(内容)

秋田県立大学・嶋崎真仁教授による統計学やPython 活用に関する講義を受けながら、参加者が自らの業務における課題を設定し、嶋崎教授の支援を受けながら課題解決に取り組む。

- ①生産管理工学講義 全8回
- ②Python統計研修 全2回（基礎編1日、応用編1日）
- ③社内実データを活用した課題解決実践講義 全8回



# D X 戦略策定伴走型支援事業

～競争力強化のため、D X 戦略を策定する企業を支援～

## 1 事業の目的

物価高騰や人手不足への対応など企業経営における課題が山積する中で、デジタル技術の進展が著しい社会の潮流に対応し、国内外における競争力の強化を図っていくため、DX戦略の策定やDX認定（経済産業省）の取得を支援します。

## 2 補助対象者

県内中小企業等

## 3 支援内容

県内のICT企業や商工団体・金融機関等で連携し、申請企業の課題分析やDX戦略策定、アクションプランの作成及び実行を支援します。

- ① あるべき姿の検討、課題分析
- ② ①の分析結果を踏まえたDX戦略策定
- ③ ②で策定された戦略に基づくロードマップやアクションプランの作成
- ④ アクションプラン実行支援（ツール導入、セキュリティ対策支援等）

## 4 補助要件

詳細が確定し次第、秋田県公式サイト「美の国あきたネット」及び「秋田県DX推進ポータルサイト」でご案内します。

## 5 申し込み・問い合わせ先

秋田県産業労働部 産業政策課デジタルイノベーション戦略室

〒010-8572 秋田市山王三丁目1-1

TEL : 018-860-2245 E-mail : digital@pref.akita.lg.jp

### 秋田県版DXの手引き

令和5年度に、公益財団法人あきた企業活性化センターでは、多くの中小企業のDX認定（経済産業省）を支援してきた株式会社DX経営研究所（本社：東京）に委託し、県内の金融機関や商工団体、IT企業等を対象にDX戦略策定支援勉強会（以下、DX勉強会）を開催しました。

DX勉強会では、県内企業2社をモデル企業とし、2社のDX認定に向けた支援を実施しました。秋田県版DXの手引きは、秋田県内の企業や支援機関がDXの考え方を理解し、それを生かして更なる発展につなげていくため、DX勉強会の内容等をまとめたものです。

URL : <https://digital.pref.akita.lg.jp/news/p20240220081532>

